

よりよい学校づくりをめざして

～令和3年度 学校生活アンケートを通して～

令和3年12月に実施した学校生活アンケートの結果を報告します。

評価基準	S評価：90%以上が肯定的評価	
A評価：80%～90%未満が肯定的評価	C評価：60%～70%未満が肯定的評価	
B評価：70%～80%未満が肯定的評価	D評価：60%未満が肯定的評価	

1 アンケート結果 ～「笑顔いっぱい 大好き鷹丘」を実現するために～

No.	アンケート項目	保護者			児童			教職員		
		R2	R3	増減	R2	R3	増減	R2	R3	増減
1	学校での生活が楽しい	S	S		S	S		S	S	
2	友達と仲良く過ごす	S	S		S	S		S	S	
3	家族・近所の人への挨拶	B	A	+1	B	A	+1	S	S	
4	授業はわかりやすい	C	A	+2	S	S		S	A	-1
5	少人数指導、一人一人に合った教え方				S	S		S	S	
6	毎日すすんで宿題に取り組む	C	C		A	A		S	S	
7	すすんで本を読む	D	D		B	B		A	A	
8	言葉遣いに気を付ける				B	B		S	S	
9	社会のルール・マナーの指導	B	S	+2	B	B		S	S	
10	早寝早起き・心身の健康	A	A		A	A		B	A	+1
11	命を大切に作る心・豊かな心の育成	B	A	+1	S	S		S	S	
12	体力づくりの指導・実践	B	B		A	A		S	B	-2
13	教育相談（相談しやすい体制）	C	B	+1	S	S		S	S	
14	いじめ・けんかの指導、心の悩みへの対応	D	B	+2	B	A	+1	S	S	
15	児童の自主性・社会性の育成				A	S	+1	S	S	
16	掃除や係の仕事の指導				S	S		S	S	
17	よさや努力を認める指導				A	S	+1	S	S	
18	交通安全指導	S	S		S	S		S	S	
19	通学のきまり・登下校				S	S		A	A	
20	地震・火災・不審者指導	A	S	+1	S	S				
21	授業公開・学校行事	B	A	+1						
22	学校からの情報発信	A	A							
23	保護者・地域からの要望に応える	C	A	+2				S	S	
24	家庭への連絡のきめ細かさ	A	A					S	S	
25	知識・技能・自分で考え行動する力の育成		A						S	
26	協調性・思いやり・感動する心の育成		A						S	
27	体力・健康に生活する意識の育成		A						A	

※No.25～27については、R3年度から追加

2 アンケート結果からみた成果と課題及び今後の取り組み

○3「授業はわかりやすい」保（C→A）+2

※保：保護者評価 児：児童評価

子どもたちの学習意欲が高まるようなわかりやすい授業にするために、教材の工夫、板書、話し合い等に力を入れて取り組んできました。また、授業の中でタブレットを積極的に活用するように努めています。教職員の評価がS→Aとなっているように、さらなる改善を図ってわかりやすい授業づくりをめざしていきます。

○9「社会のルールやマナーの指導」保（B→S）+2

普通の道徳、学級活動、朝の会等だけではなく、学校外での行事や活動においても、社会のルールやマナーの指導を行ってきました。このことは、小学校教育においては大切な指導ですので、今後も継続して取り組んでいきます。

○14「いじめ・けんかの指導、心の悩みへの対応」保（D→B）+2，児（B→A）+1

いじめやけんか等のトラブルが発生した場合は、双方から話を聞いたうえで事実確認をし、保護者の方への連絡をするような対応をしてきました。また、お子さん自身の悩みについては、生活サポート担当や教育コーディネーターが中心となり、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、その他の関係機関につなぐ対応もしてきました。今後も、このような体制で取り組んでいきます。

○14「保護者・地域からの要望に応える」保（C→A）+2

連絡帳や電話等で要望等を受けると即座に対応するように心がけ、内容によっては、担任・担当だけに留めず、管理職等に報告・相談をしながら学校体制で取り組んできました。今後ともご要望に限らず、ご心配事があれば遠慮なくお申し出ください。

△6「毎日宿題にすすんで取り組む」保（C→C）児（A→A）

宿題については、毎日継続して取り組めるように声かけ等を行っています。児童との評価に差がありますが、保護者の方がお子さんの家庭学習に声かけや協力していただいていることも、力の定着の成果につながっています。家庭学習の内容や方法・量について、学校・家庭間で協議し、さらに向上していけるよう努めていきます。

△7「すすんで本を読む」保（D→D）

学校では、毎日の朝読書を継続しています。図書委員会の活動や調査をみると、読書好きな子どもが増えています。今後、読書がさらに生活の場に広がるような意欲喚起を図っていきます。

3 アンケート自由記述より

- コロナ禍で行事が中止・短縮になってしまい残念。子どもたちが楽しみにしている行事は、できる限り充実した内容で行ってほしい。

→行事は子どもたちにとって大切なものですので、工夫をしながら内容等を検討します。

- 持久走大会など、子どもたちががんばる時間や目標に向かう機会を確保してほしい。校舎改修や部活動廃止の影響で、子どもたちの運動機会が減少しているようで心配。

→授業で持久走や縄跳びなどに継続的に取り組んでいます。今後はさらに体力向上が図れるように方法を検討します。

- タブレットで不適切な使い方をしているケースが多くあるのではないかと。

→今後も学校で繰り返し指導していきます。ご家庭に持ち帰ることもありますので、ご家庭でもお子さんの実態に応じた声かけをお願いいたします。

- 友達どうしで、相手が傷つく言葉を言うという話を聞くので、心配している。

→今後も道徳をはじめ、様々な場面で子どもたちに響く指導をしていきます。

- 旗当番をしていると子どもたちの挨拶が返ってこなくて残念に思う。

→地域の方からは、以前より挨拶ができるようになったという声もいただいておりますので、子どもたちが自分から挨拶ができるような指導を今後も継続していきます。

ご多用の中、アンケートへのご協力ありがとうございました。アンケート結果については、ホームページでもご覧になれます。今後も、「聞かれた学校づくり」を進めていきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

